

あびバス平和台ルートへの運行に係る運賃についての 意見募集（パブリックコメント）結果の公表

お寄せいただいた意見及び意見に対する市の考え方を公表します。

■ パブリックコメントの結果

あびバス平和台ルートへの運行に係る運賃についてパブリックコメントを実施したところ、次の結果になりました。貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。

- 1 募集期間 令和8年4月1日から令和8年4月30日
- 2 提出人数 1名
- 3 意見総数 1件
- 4 公表場所

交通政策課、行政情報資料室（市役所本庁舎1階）、各行政サービスセンター、生涯学習センターアビスタ、湖北地区公民館、市民プラザ、我孫子市民図書館布佐分館、各近隣センター、我孫子市ホームページ

- 5 意見公募した内容

あびバス平和台ルートへの運行に係る運賃（案）

- 6 意見と意見に対する市の考え方

整理番号	提出された意見	意見に対する市の考え方
1-1	<p>意見</p> <p>まず、布佐平和台自治会の住民の現状をご案内致します。</p> <p>世帯数 1,250、住民数 2,800 高齢化率 60%以上と、老齢化が著しく進んでいます。</p> <p>現役世代が減り、バス利用者は、発展期に比べ、激減している事は確かです。……が、朝夕の通勤者や、日中の買い物の為に、腰の曲がった高齢者が毎日の利用に全面的に頼っている事も事実です。又、ノンステップバスの運行もある為、車椅子を利用している障がい者や歩行困難と思える老人達にとって、唯一の移動手段である事は疑う余地はありません。</p> <p>そもそも阪東バスとして、利用者減、運転手不足、経費負担増を理由にして撤退しがっている事も解かります。</p>	<p>「あびバス」は、地域の移動手段として持続していけるよう収支率 40%を目標とし、全ルート大人 200円、小人 100円の均一料金で運行しておりますが、運転士などの人件費や燃料価格の高騰等により、令和7年度の「あびバス」全体の収支率は約 33%で、運行経費の 7割弱を市が負担している状況です。</p> <p>なお、障害者や介助者は半額運賃を適用しています。</p> <p>ご提案いただいた運賃は、利用者に対する市の負担割合が大きく、受益者負担の考え方や他</p>

	<p>民間企業ですからね。それを補完する為に「あびバス」に切り替わる事も結構な事ですが、それならば、我孫子市が「福祉」を標榜しているのなら、この際、思い切った住民寄りの運賃政策をとっていただきたい。</p> <p>以下提案とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平和台ルートを均一料金とする。 ○ 高齢者、障がい者、小人は 100 円均一、それ以外は 150 円 <p>思い切った値下げですね。</p>	<p>の地域を運行する「あびバス」との公平性からも困難と考えます。</p> <p>今回のあびバス平和台ルートの運行に係る運賃は、平和台地区のバスを維持していくために必要であることをご理解くださいますようお願いいたします。</p>
理由	<p>我孫子市の財政政策は、西高東低(手賀沼周辺に手厚く、東方地域には手薄な現状)とされています。</p> <p>いいかげんに、平和台住民の事を考えていただきたい。</p>	

7 内容の修正について

今回寄せられたご意見による修正はありません。今後、我孫子市地域公共交通会議分科会〔構成員は、我孫子市、バス事業者(阪東自動車株)、国土交通省、市民代表(地区社会福祉協議会代表者)〕で協議し決定します。

8 担当 我孫子市役所 交通政策課 公共交通係

TEL：04-7185-1111（内線20659）